



土岐 彰 *Akira Toki*
旅館 多聞館
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向115
TEL 0235-62-2201
昭和43年10月生まれ
血液型 O型
趣味 ピアノ 俳句

スポットがあります。庄内は参拝の地でもあり、登山もでき、観光もできる。すそ野が広がっている土地であることがハードの強み、魅力だと思います。

精進料理プロジェクト

これまで、この地域の核は『信仰』でしたが、これからは食文化も重要な観光資源ではないかと。出羽三山の精進料理（※）は山の恵み、里の恵みを使つた、精進潔斎（※）のための料理です。そして出羽三山は生まれ変わりの山。ストーリーを再構築することが観光の誘客につながります。

精進料理プロジェクトではパンフレットを製作し、料理の品数や金額を設定してお客様に提供するほか、料理の勉強会やイベントへの出展といった活動を通して新たな市場を開拓したいと考えています。

ソフト面での強みは、やはり鶴岡の食文化です。平成23年、羽黒手向地区の有志で『精進料理プロジェクト』を立ち上げました。

これまで、この地域の核は『信仰』でしたが、これからは食文化も重要な観光資源ではないかと。出羽三山の精進料理（※）は山の恵み、里の恵みを使つた、精進潔斎（※）のための料理です。そして出羽三山は生まれ変わりの山。ストーリーを再構築することが観光の誘客につながります。

精進料理プロジェクトではパンフレットを製作し、料理の品数や金額を設定してお客様に提供するほか、料理の勉強会やイベントへの出展といった活動を通して新たな市場を開拓したいと考えています。

地域特性からのブランディングによる 観光産業の活性化



四季折々の山の恵み、里の恵みをふんだんに使った精進料理

形県の観光客は、平成26年のテストティネーション

今回は出羽商工会経営発達支援事業による地域経済活性化委員の土岐彰（多聞館 羽黒地区）さんにお話を伺いました。

観光業の現状

平成に入つてから4千万人台を推移していた山形県の観光客は、



(写真提供／鶴岡市羽黒町観光協会)

キャンペーンで4・5千万人とのピークを迎えています。この年、羽黒でも蜂子神社御開扉があり、前年対比約2倍の観光客数となりました。しかし、このピークを維持し続けるのは難しく、この2年でまた緩やかに減少しているのが実情です。

全国的に地方創生が叫ばれ、各地で観光産業に力を入れている今、この地域だけが突出して観光産業を伸



三神合祭殿（写真提供／鶴岡市羽黒町観光協会）

鶴岡市は日本で初めて食文化における「ユネスコ創造文化都市ネットワーク」加盟が承認されました。これを受け、市の総合戦略策定推進会議において、重点施策に「ユネスコ食文化創造都市の高度ブランディングによる観光、農業等の成長産業化」を掲げています。また地域特性から生産額に占める農業分野の占める割合は大きく、農業振興、とりわけ加工品の地域ブランド確立により地域活性化をめざしています。

出羽商工会では「域外からの交流人口の増加」「観光関係機関との連携」「地域ブランド化による農業支援」をキーワードにそれぞれの分野で活躍する商工会員が委員会を構成し、地域活性化に向けて検討を重ねています。

「ユネスコ食文化創造都市の高度ブランディングによる 観光、農業等の成長産業化」

今は外国人観光客から情報発信を促そうと、ノベルティとして四季折々のポストカードを作る予定です。こうした活動が、羽黒、鶴岡、庄内、山形の観光振興に波及していくと思っています。

■地域の課題

山形県の外国人旅行者の宿泊状況をみると、台湾、韓国、香港、中国で全体の67%を占めます。しかし、羽黒手向地区では、ヨーロッパを中心に、北米地域やオーストラリアなどからのお客様が多く宿泊されています。彼らは出羽三山に魅かれ、この地域と相性が良い人たちだと感じます。個人で宿を手配し、様々なスタイルで休暇を過ごす、こうしたお客様を増やしていきたいと考えています。

べき課題だと思いま

す。例えば、新しい交通手段として、自然エネルギーを利用したバスやタクシーが観光地を巡回しているとなれば、とても魅力的です。そして良い情報はどんどん拡散していきます。

地域の課題をひとりひとりの力で発信し、観光協会や商工会など組織の力を強力にして働きかけていく。「生

まれ変わりの旅」のルートを歩きたいというお客様は確実に増えており、出羽三山に魅力を感じる人は着実に増えています。そこに先行投資でされ

ば庄内地域の可能性が広がるのではないか」とか、「観光立国・地方創生」が呼ばれている今が、そのチャンスだと思います。

呼び込むツールとして有効です。公的な予算が付く、知名度が上がっていくことで底上げになつていくと思います。

これからは、「攻めて攻めて行く」というより綱がら攻めること。庄内には出羽三山という大きな資源があります。また庄内には加茂水族館や致道館、酒田の港など様々な

ための対策として、交通の問題は真剣に取り組む必要があります。日本人にもこれまで以上に来てもらうために、統計的にもそうした傾向になりつつあります。日本人にもこれまで以上に来てもらう

※出羽三山の精進料理
山々から採取する山菜やキノコ、木の実はもちろん山から上がる日の光や山から流れ来る水の恩恵を受けて育った野菜・米・果樹・酒に至るまで山の恵み・里の恵みを受けた食材を使い、肉魚は使わず、伝統の技法を用いて調理された料理。

※精進潔斎（じょうじんけいさい）

肉食を断ち、行いを慎んで身を清めること。



[朝日地区]

アサヒ電化サービス**叶野 正行さん**

Masayuki Kano

昭和44年6月生まれ ふたご座 A B型

〒997-0404

鶴岡市下名川字村東162

TEL・FAX 0235-53-2492



日頃の感謝を込めて、年に4回、ご招待展示会を開催しています。今月は、旧朝日村下名川公民館にて



叶野さんと滝さん

**会計ソフト・顧客管理ソフト導入による
計数管理で地域密着サービスの充実を**

学生の頃から親の経営する店を継ぐと考え、シャープエンジニアリング(株)に入社。盛岡支店にて技術を磨き、奈良県にあるシャープ(株)人材開発センターで青年経営者研修を経て、地元である旧朝日村に戻り、各種家電メーカー取扱い店として店を受け継ぎました。

今の時期は、エアコンの取付け工事が主ですが、家電製品から業務用電気製品の販売・取付け工事、修理も行っています。

近年は、お手頃家電が家庭の中心となり、壊れても買い替えた方が安い場合もありますので、お客様の利用状況などを聞きながら最適な提案ができるよう心がけています。

また、当店のお客様は高齢の方も多く、配達のついでに「電球を交換してほしい」と頼まれることも。時には専門外の頼まれごとも引き受けることもありますが、これも地域密着店ならではの“アサヒ電化サービス”です。

量販店にはできない、「来てほしい時にすぐ行ける電気屋！」として地域のお客様に寄り添い、またお願いしたいと思っていただけるよう努めています。

商工会からの支援のきっかけは、当時の青色申告会で推奨していた会計ソフト「ブルーリターンA」を導入したことです。

当初、事務員が手書きで経理をし決算書、申告書まで作成していましたが、会計ソフトを導入したおかげで毎月の売上管理もでき、定期的に帳簿の内容を確認してもらっているため、決算時に見直す時間が短縮されています。今では決算が年々早くでき、申告もとてもスムーズです。

操作や仕訳で分らない時は、商工会へ。どうしようか…と思った時は商工会へ。これが、私と事務員の決まり事です。連絡し、すぐに巡回指導にきてもらっています。

商工会青年部にも所属していたため、部員や地域で活躍されている諸先輩方との交流は私の大きな財産となりました。

これからも、ここ旧朝日村で、大きな自然に囲まれ、末永く愛される電気屋であり続けたいです。

経営支援員より

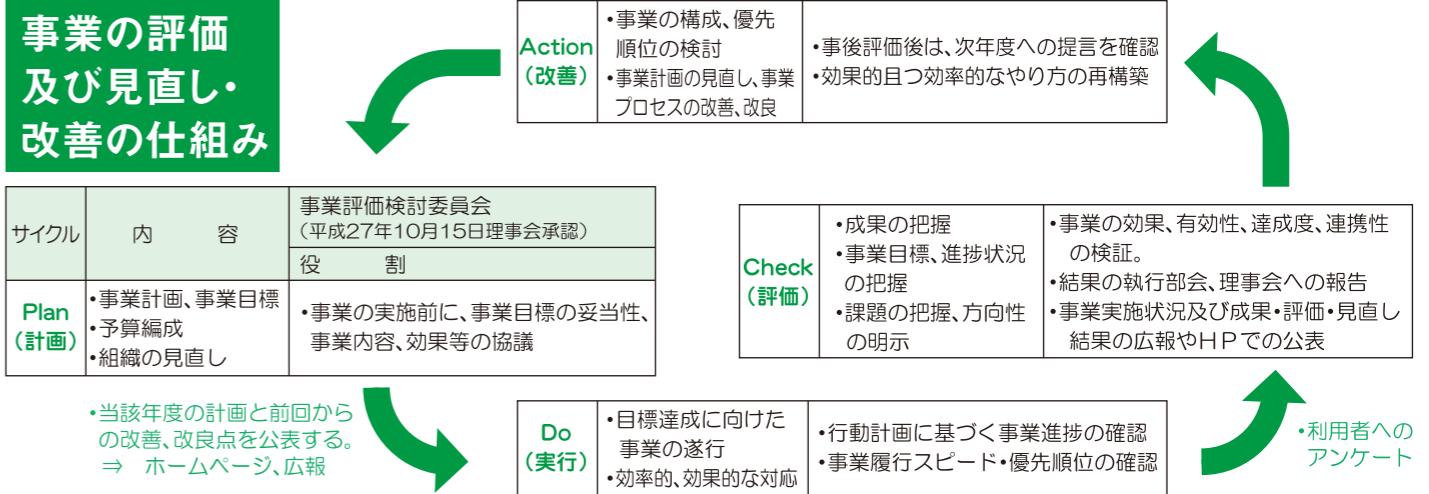
アサヒ電化サービスさんでは、「会計ソフト」の自計指導を担当しています。巡回の時には必要な書類をきちんと揃えてくださり、商工会への質問もリストアップして準備してくれています。

もちろん毎月の帳簿もきちんと入力され、職員がチェックしやすいうように整理されています。こうした細やかな心遣いが地元で愛されている理由だと思います。

これからも地域密着店の特性を活かした、前向きな経営を支援していきます。

出羽商工会 経営支援員

滝 千恵 Chie Taki

出羽商工会経営発達支援事業 Report ③
(事業評価及び見直しの仕組み)**平成28年度経営発達支援事業
総合事業評価は“A”****事業の評価
及び見直し・
改善の仕組み****経営発達支援計画では、事業を適正に遂行するために**

- ①毎年度、事業の実施状況及び評価と検証を行うことを定めています。
- ②学識経験者、専門家、行政職員、本会役員により構成される「事業評価検討委員会」(構成員10名)を設置しています。
- ③第1回「事業評価検討委員会」の開催 開催日時:平成29年2月28日(火)13:30~15:00
開催場所:出羽商工会 会議室 出席者数:10名(代理出席含む)

各項目の評価結果と委員のコメント

<※評価コメント表の詳細は、出羽商工会HPをご覧ください。>

1. 地域の経済動向調査

経済動向についての調査は改善が必要

調査項目が多く、調査分析には限界がある。

2. 経営状況の分析

創業や経営革新を具体的に進めるための分析が必要

小規模事業者の課題を浮き彫りにしたことは評価される。

経営者の意識改革が必要かもしれない。

3. 事業計画の策定支援

事業主の思いを聞き出すための職員のスキル向上がカギ

計画策定数や事業承継の実績について評価される。

アンケート等により具体的な要望を抽出する必要がある。

4. 事業計画策定後の実施支援

何をどうフォローアップするか、回数ではなく効果を重視

進捗状況を管理し、継続して実施すべき。

5. 需要動向調査

調査方法を工夫し、地元の需要動向をもっと深く調査、対応すべき

一部未実施の内容もあり、新年度に期待したい。

6. 新たな需要開拓に寄与する事業

すぐ効果が表れなくても継続して取り組むことが重要

3年後を目途に目標達成をすることもいいのでは。

7. 地域経済活性化事業

他団体と連携し、地域資源の更なる有効活用を期待

各テーマは関連する部分がある。目標を絞り込んでいいのでは。

8. 他の支援機関との連携を通じた情報交換

今後とも専門機関と幅広く連携していくべき

9. 経営指導員等の資質向上等

会員の信頼感と満足度向上のため、会員との接点を増やす

経営支援強化のためのノウハウ共有化を評価。

教育制度を活用し、スキルアップ努力をすべき。



日本政策金融公庫
酒田支店融資課のみなさま

一日金融公庫 in 出羽商工会のご案内

会員のみなさまの事業の安定経営と発展にお役立ていただくため、日本政策金融公庫と連携し、下記日程で『一日金融公庫』を開催いたします。

是非この機会に**マル経等についてご相談、ご活用**いただきますよう、ご案内いたします。個別相談となっておりますので、出羽商工会本所、各支所までお早めにお申し込みください。

日 時	場 所
7月10日(月) 午後1時～午後4時	出羽商工会 本所
7月11日(火) 午後1時～午後4時	出羽商工会 櫛引支所
7月14日(金) 午後1時～午後4時	出羽商工会 温海支所

お申込み先／出羽商工会 本所 64-2130 または各支所まで

●お問い合わせ
出羽商工会
TEL0235-64-2130
出羽商工会 経営支援員
高橋 彩 Aya Takahashi

商工貯蓄共済はこんなに使い方もあります! 小さな掛け金(一口2,500円)で大きな保障、融資、貯蓄で役立ちます。

事業の運転資金としてだけでなく、ご家族、特にお子様の10年後の満期を見据えたご加入で、大学進学の資金などにあてる方も多くいらっしゃいます。

若ければ若いほど満期金として返ってくる金額が増えるのも特徴です。

たとえば…
45歳男性が2口加入
毎月の掛け金から年間保険料
10,098円×2口分=20,196円
死亡保障400万
満期予想金額は366,194円

18歳で大学進学予定の女の子(高校卒業時)
8歳で2口加入を考えると!!
毎月の掛け金から
年間保険料1,392円×2口=2,784円
死亡保障は400万

18歳で受け取る満期金 **540,394円!!**

詳細は出羽商工会までお問い合わせください。

平成29年度通常総代会 盛会に終了しました

5月22日、なの花ホールにおいて平成29年度通常総代会が開催されました。総代145名(委任出席含む)が出席し、来年4月の大山への本所移転も盛り込んだ10議案いずれも原案どおり可決承認されました。来年を迎える合併10周年が更なる飛躍の年になるよう、組織体制、支援体制の強化を図り、役職員一丸となって努力して参ります。皆様の積極的な参加、ご協力をお願い申し上げます。

総代会終了後、優良従業員表彰式が行われ、会員企業に永年勤続された優良従業員20名が表彰されました。また昨年度末で退職した職員に県連会長より表彰状が贈呈されました。



新しい職員を紹介します



嘱託職員(東部センター 羽黒支所)
大沼 竜子 Ryuko Onuma
昭和32年2月生まれ
みすがめ座 O型
趣味:読書



経営支援員(出羽商工会本所)
白澤 真明 Masaaki Shirasawa
平成元年11月生まれ
さそり座 O型
趣味:ラーメン食べ歩き、野球

藤 島

LEGEND 斎藤建築

(建築業)

事業主 斎藤 ウコン

〒999-7604
鶴岡市藤浪1丁目69-1
TEL 0235-64-8681

一人一人の暮らしに合った世界に一つだけの家創りを目指し、いつも全力で「伝説」と言われる仕事を心がけています。



出羽商工会

新会員のご紹介

平成29年4月18日現在

櫛 引

山形いきいきプロジェクト (蛸井商店)

(小売業)

事業主 蛸井 剛

〒997-0344
鶴岡市東荒屋押切50
TEL・FAX 0235-57-4530
東京店舗 TEL・FAX03-6715-8671

東京の店舗「蛸井商店」及び、首都圏各地での催事即売会にて、山形の美味しいものをご紹介、販売致しております。



櫛 引

(有)アサカツ 和定食 滝太郎

(飲食業)

事業主 佐藤 義朗

〒997-0031
鶴岡市錦町8-30
TEL 0235-24-8780

お客様から「今夜のお店は当りだったね」と思われるようなお店にしたいです。



藤 島

IY TRADING

(コンサルタント業)

事業主 石黒 秀樹

〒999-7601
鶴岡市藤島字村前
14番地
TEL +818028150064

製造現場の生産性向上、海外進出をサポートします。現在インドネシア、フィリピンにて活動中! Trrmakash Banyak!



藤 島

菅原農園

(農業)

事業主 菅原 ヨシノブ
賢信〒999-7671
鶴岡市古郡字明円田57
TEL 0235-64-2710

ミルキークイーンをメインとして数種類の有機米・特別栽培米を育てています。



温 海

さくらシステム販売関東

(パソコンメンテナンス)

事業主 伊藤 正美

〒999-7205
鶴岡市温海字温海
36-1
TEL 090-3526-2424

車の修理・販売用ソフト販売、メンテナンス、リモートサービスを行っています。



羽 黒

三浦農園

(果樹・農業)

事業主 三浦光太郎

〒997-0142
鶴岡市羽黒町大字
上野新田東山219
TEL 0235-62-4003

ブルーベリー栽培を始めて40年。もっと多くの人に、作ったブルーベリーを食べて欲しいです。



大 山

酒菜 廣

(飲食業)

事業主 大瀧 廣

〒997-1124
鶴岡市大山2丁目1-6
TEL 0235-33-1567

楽しい雰囲気でお酒を飲んでいただけるように美味しい料理をつくりてお待ちしております。



櫛 引

黒川まるいし農場(株)

(農作物販売)

事業主 小林 彩織

〒997-0311
鶴岡市黒川字漆原136
TEL 0235-78-7260

主人が作っている農作物をネット等で販売しています。特に贈答のお米とお餅のご注文を承っております。



大 山

佐藤栄子(事業主)

(菓子製造業)

〒997-1124
鶴岡市大山2丁目
22-22
TEL 0235-33-2129

栄子のぼた餅・栄子の赤飯を、一個一個手作りしています。添加物は使っていない、やさしい味です。

